

令和5年度

長野市立昭和小学校 グランドデザイン

目指す子ども像 知・徳・体の調和のとれた昭和っ子

～ よりよい明日の日本を共に築いていく人(校歌より) ～

学校教育目標

ふれあい学ぶ 昭和っ子

自ら学び 考える子【課題解決力】 認め合う やさしい子【共生の力】 命を守り 身心を鍛える子【命の尊重と健やかな心身】

長野県教育振興基本計画

個人と社会のウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」「なぜ」をとことん追求できる学び～

第三期しなのきプラン 自学自習の資質能力の育成

- ・基礎的・基本的な知識及び技能
- ・生活体験や興味・関心からの課題設定
- ・自分なりに方法を選択し、他者と協働しながら、見通しをもって取り組む課題解決学習
- ・自分の生活体験や学習の状況を振り返り、生活や学習を調整することにより、自己肯定感・自己有用感を実感

全校研究テーマ

友とかかわり合いながら、生き生きと学ぶ子どもの育成

わたしっていいね！
ほくっていいね！

～ 友とのかかわりによって一人ひとりの探求的な学びが更に深まる学習の在り方はどうあったらよいか ～

令和5年度の重点目標

1 どの子どもとり残さない

2 子どもが主役・自律した学習者へ

3 つながって学び合う

目標達成の具体的な取り組み

① 多面的な児童理解

- ・多様性に富んだ子ども達が集団生活の中で、個々の力を発揮できるよう、担任だけでなく複数の目で子どもを多面的にみていく。
- ・特に配慮を要する児童については、個別の指導計画を作成し、保護者と共に短期目標、長期目標を確認し支援していく。
- ・困り感が出ている児童を早期に支援できるように、スクリーニング会議、支援会議を計画的に行う。

② 個別最適化の環境づくり

- ・特別支援学級、教室に行かれない児童、集団になじめない児童の居場所と学びの仕方について、個に寄り添ってチームで考える。
- ・相談室運営委員会を設け、子どもにとってよりよい方向を考える。

③ 相談週間の設定

目標達成の具体的な取り組み

① その子らしい学び

- ・個々の「問い」からの探究的な学び
- ・その子の課題解決の方法、ペース、まとめ方等の尊重
- ・一斉授業からの脱却
- ・自由進度学習、課題別学習等の取り組み

② 体験的な学びと遊び

- ・五感を使った体験活動や植物の栽培
- ・友達や先生と思い切り遊ぶ時間

③ 体力の向上

- ・体育授業・運動集会の充実
- ・マラソン、縄跳びなど個々のめあてにそった体力づくり

目標達成の具体的な取り組み

① 様々な交流活動

- ・学級活動、児童会活動による姉妹学級交流の充実
- ・副学籍児童との交流活動
- ・地域の方、幼保園・中学校との交流

② 地域学習

- ・生活科・ふれあいの時間(総合的な学習の時間)などでの地域素材を活かした学習

③ 音楽を通したふれあい

- ・授業や全校集会、金管バンドの演奏などの音楽を通して心を通わせる

④ 保護者とのつながり

- ・年度当初の玄関先訪問と年に2回の個別懇談(7月と12月は希望者)

人権同和教育の充実

自分を大切に・友達を大切に

チーム昭和の一員として

- 1 教師自身の個性と専門性の発揮
「好き」「楽しい」「なぜ」の探究
- 2 自ら求めて行う研修
教師力の向上と授業改善
- 3 同僚性
認め合い・助け合い・学び合い

コミュニティスクールの推進

教科・クラブ・生活科・総合的な学習の時間等におけるサポートスタッフによる教育活動への協力、共に行う協働的な学びの推進

地域に開かれた学校作り

- 1 あいさつで心をつなぐ
- 2 情報発信
学校だより、学年通信
学校HP
- 3 地域に根差す金管バンド